

特別国民体育大会鹿児島市施設整備基本計画

1 目的

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」の競技運営を支障のないよう行うため、「特別国民体育大会鹿児島市開催運営基本方針」等に基づき、既存施設の有効活用を図るとともに、国体開催後の市民の利用も見据えた施設の整備を図る。

2 内容

(1) 競技施設の整備

競技施設の整備については、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、できる限り既存施設を活用し、仮設等での対応を含め、最小限にとどめる。

(2) 練習会場の整備

練習会場の整備については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、できる限り既存施設を活用する。

(3) 臨時仮設物の整備

競技施設、観客席、案内所等の臨時仮設物については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、整備する。

3 推進にあたって

(1) 安心・安全の確保

参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者の安心・安全を確保するため、感染症や災害に備えて仮設物の配置や動線の確保等に留意した施設整備に取り組む。

(2) 開催経費の縮減

開催経費を削減するため、競技会場の臨時仮設物の小型化や各競技間における共用を図るとともに、これまでに準備してきた競技会場等の設計や仮設物配置計画などを活用して、さらなる簡素・効率化を進める。

(3) SDG s の推進

SDG s の達成に向け、施設の整備にあたって、環境に配慮した資材の調達や施工に努める。